



高崎山自然動物園は、2008年公開の映画「釣りバカ日誌19 ようこそ！鈴木建設御一行様」（朝原雄三監督）のロケ地にもなっている。西田敏行さん演じる主人公が勤める「鈴木建設」の社員旅行の行き先が大分という設定。一行は旅客機で大分空港に到着し、ホーバークラフトで別府へ移動。別府で各源泉を観光する「地獄巡り」を楽しんだ後、高崎山自然動物園に立ち寄っている。

映画には同園の「サル寄せ場」で、西田さん演じる主人公と女性社員役の常盤貴子さんが話をしたり、今は参院議員の山本太郎さん演じる男性社員が、サルを目の前にして尻もちをついたりするシーンが盛り込まれている。餌を拾って食べるサルや、滑り台でたわむれる子サルたちのアツプもある。「かなりのPRに

「釣りバカ日誌」ロケ地にも



なったと思います」と高崎山管理センター職員の後藤亜紀代さん。

【同映画のロケの様子】の
写真(上、同センター提供)は「長千一夜」(松林宗恵監督)



も同園をロケ地に行っている。同映画は森繁久弥さん(故人)の「社長シリーズ」の一つ。66年ごろ撮影。写真中央付近に、ステッキを手にする森繁さんを見ることが出来る。

【同映画のロケの様子】の写
真(下、同センター提供)は「掲載します」(原則、第2、第4日曜日に